

カナダ研修について

上湧別中学校 2年 小崎 強

私がこのホームステイを通して学んだ事は、育った環境が違っても「心」は通じ合えるものだと言う事でした。

最初は、ホストファミリーがどんな人かやコミュニケーションがうまく出来るか不安でした。対面式で、ホストファミリーが笑顔で私を迎えてくれて、その不安は一瞬にして無くなりました。私のホストはランディス君で私より2歳上の高校1年生。バグパイプが趣味で、時々家で練習をしていました。初めて聞く音でしたがとても美しい音でした。家族は、両親と妹とペットの猫と犬でした。いつも笑顔の絶えない家族でした。私は一生懸命自分のこと、家族のこと、日本の風習の事等、慣れない英語と身振り手振りで伝えました。ランディス君の家族も一生懸命に、私の話を聞いてくれました。

ランディス君の通う学校はバスに50分程乗って行きます。私も一緒に通いました。学校の中は、日本の学校とは違いとても自由な学校です。授業中、立って歩いたり、お弁当を早めに食べたり、動画を見たりする事も出来ました。

ホームステイ中に、ハロウィンパーティーもあり、ランディス君の両親に私の仮装用のコスチュームを買って頂きました。それを着て町の中をランディス君や友達と歩いて、家を訪問して、お菓子をたくさんもらいました。とても楽しかったです。

私達湧別町の仲間全員で、セントラルスクールに行って子供達に、日本の文化を遊びで伝えました。私はだるま落とし担当で子供達も興味を持ってくれて、とても盛り上がりました。

私は途中で風邪をひいてしまい熱が出て、小学校に太鼓を披露しに行く日は、お休みしました。今までずっと練習してきた太鼓でとても悔しかったです。でもホストファミリーがそんな私を看病してくれました。ホストマザーが栄養のあるスープを作ってくれました。そのおかげで早く風邪が治りました。他にもいろいろなことで助けてくれたり、まるで私のお母さんのように優しくしてくれました。

週末にはホストファミリーと一緒に、アイスホッケーを観戦したり、ボーリングをしたり買い物をしたりと楽しいひとときを過ごしました。ホストファミリーには、忙しい中私をエドモントンへ連れて行ってもらいトレーナー等も買って頂きました。とても感謝しています。

町主催の夕食会では、念願だった太鼓も演奏する事が出来ました。ホストファミリーにも喜んでもらえました。そしてお別れの日が来てしまい、私はランディス君ファミリーといつの日か再会することを約束しホワイトコートを後にしました。

今回の交流事業で、お世話になったホストファミリーの皆さん有りがとうございました。英語や太鼓を教えてくれた関係者の皆さん、そしてお母さん、お父さん、有りがとうございました。